



## 2024年4月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月10日

上場会社名 日東製網株式会社  
コード番号 3524 URL <https://www.nittoseimo.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 宏明  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部本部長 (氏名) 北方 浩樹  
四半期報告書提出予定日 2024年4月10日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
TEL 084-953-1234

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年4月期第3四半期の連結業績(2023年5月1日～2024年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第3四半期	14,056	9.9	10		337	182.6	170	180.7
2023年4月期第3四半期	12,794	8.2	105		119	3.1	60	

(注) 包括利益 2024年4月期第3四半期 256百万円 (27.9%) 2023年4月期第3四半期 200百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第3四半期	65.57	
2023年4月期第3四半期	23.36	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年4月期第3四半期	29,943	6,588	21.4	2,475.41
2023年4月期	28,223	6,461	22.3	2,427.38

(参考) 自己資本 2024年4月期第3四半期 6,419百万円 2023年4月期 6,295百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年4月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年4月期		0.00		50.00	50.00
2024年4月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日～2024年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	3.6	500	81.4	450	9.4	200	293.8	77.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年4月期3Q	2,605,000 株	2023年4月期	2,605,000 株
期末自己株式数	2024年4月期3Q	11,621 株	2023年4月期	11,597 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年4月期3Q	2,593,398 株	2023年4月期3Q	2,593,403 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に変更されたことに伴い、行動制限がなくなり、インバウンド需要も回復基調にあり、経済活動の正常化が進みました。しかしながら、ウクライナ情勢や中東情勢の長期化、為替の変動、原材料や物価の上昇、能登半島地震の発生等もあり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ主力ユーザーの水産業界におきましては、海洋環境や気象状況の変動による漁獲量の減少やALPS処理水放出により海産物の輸出に影響がでており、人件費、資材、物流コストの上昇により、事業収益は圧迫されております。しかし、一部の魚種では漁獲量や魚価の回復も見られ、外食産業向けの水産物の需要も増加しております。能登半島地域では、多くの漁業者が被害を受け、先行きが見通せない状況ですが、漁業資材等への設備投資意欲が戻ってきております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、漁業者の投資意欲回復に伴い、定置網部門や旋網部門を中心に増加しました。また、陸上関連事業でも獣害防止ネットや陸上ネットの施工工事の受注が堅調であったこと等から前年同期と比べて売上高は増加しました。営業利益は、海外の生産拠点を含め、原材料費が上昇したことに加え、人件費や新事業所関連の減価償却費等のコストも増加し収益圧迫要因になりましたが、漁業関連事業の売上高が増加したことや適正な在庫を確保し、お客様のニーズに合った製商品の短納期化を推進したこと等により、前年同期と比べて増加しました。また、営業外収益として、円安による為替差益及び生命保険や漁獲共済等の受取保険金が発生しました。一方、特別損失として、ランサムウェア感染被害に対処したシステム復旧費用が発生しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,056百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は10百万円（前年同期は105百万円の営業損失）、経常利益は337百万円（前年同期比182.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は170百万円（前年同期比180.7%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### [漁業関連事業]

売上高は11,513百万円（前年同期比11.9%増）となりました。主な要因は、水産物の価格の上昇や需要の増加等により、定置網部門や旋網部門の受注が堅調となり、売上高は増加しました。利益面は、原材料費が上昇したことに加え、人件費や新事業所関連の減価償却費等のコストは増加しましたが、定置網部門を含め漁業関連事業全般の売上高が増加したことによりコスト上昇分を吸収でき、セグメント利益は22百万円（前年同期は155百万円のセグメント損失）となりました。

#### [陸上関連事業]

売上高は2,539百万円（前年同期比1.6%増）となりました。主な要因は、防虫網の受注は低調でしたが、獣害防止ネットや落石防止ネット、陸上ネットの施工工事の受注が堅調であったことにより売上高は増加しました。利益面は、人件費等のコストが増加したことにより、セグメント損失は10百万円（前年同期は51百万円のセグメント利益）となりました。

#### [その他]

前期に引き続き機械の部品加工等の受注は低調に推移し、売上高2百万円（前年同期比16.4%減）となりました。利益面は、材料費等の増加が影響し、セグメント損失は1百万円（前年同期は1百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,719百万円増加し、29,943百万円となりました。その主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,662百万円増加し、16,766百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金は減少しましたが、商品及び製品が増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ57百万円増加し、13,177百万円となりました。これは、建物及び構築物等の取得により有形固定資産が増加したこと等によるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ2,091百万円増加し、15,232百万円となりました。これは、短期借入金が増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ497百万円減少し、8,122百万円となりました。これは、長期借入金が増減したこと等によるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ126百万円増加し、6,588百万円となりました。これは、利益剰余金とその他の有価証券評価差額金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2023年6月9日に公表いたしました2024年4月期の連結業績予想に変更はありません。なお、2024年1月19日付で公表しましたランサムウェア感染被害による当社グループの業績への影響は軽微であります。今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,172,541	1,604,341
受取手形及び売掛金	6,398,936	6,133,431
商品及び製品	5,206,429	6,323,023
仕掛品	795,416	960,775
原材料及び貯蔵品	1,290,340	1,467,916
その他	269,600	307,827
貸倒引当金	△29,971	△31,261
流動資産合計	15,103,293	16,766,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,394,839	7,612,844
土地	2,489,612	2,632,285
建設仮勘定	181,472	138,264
その他（純額）	1,477,573	1,269,293
有形固定資産合計	11,543,498	11,652,686
無形固定資産		
のれん	104,153	89,842
その他	84,636	74,570
無形固定資産合計	188,790	164,412
投資その他の資産		
長期営業債権	1,060,033	1,034,929
繰延税金資産	313,528	200,815
その他	922,284	1,067,769
貸倒引当金	△908,339	△943,597
投資その他の資産合計	1,387,506	1,359,916
固定資産合計	13,119,795	13,177,016
繰延資産	45	-
資産合計	28,223,134	29,943,070

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,014,447	1,985,914
電子記録債務	1,865,008	1,613,279
短期借入金	7,704,571	10,152,830
賞与引当金	261,665	130,125
その他	1,295,436	1,350,066
流動負債合計	13,141,130	15,232,217
固定負債		
長期借入金	7,594,785	7,173,419
長期未払金	14,215	10,025
役員退職慰労引当金	310,087	223,246
退職給付に係る負債	478,928	509,064
繰延税金負債	103,982	103,982
その他	118,229	102,898
固定負債合計	8,620,228	8,122,636
負債合計	21,761,359	23,354,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,378,825	1,378,825
資本剰余金	510,540	510,540
利益剰余金	4,513,497	4,553,870
自己株式	△18,094	△18,129
株主資本合計	6,384,768	6,425,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,111	124,428
為替換算調整勘定	△155,708	△129,857
その他の包括利益累計額合計	△89,596	△5,429
非支配株主持分	166,603	168,538
純資産合計	6,461,775	6,588,216
負債純資産合計	28,223,134	29,943,070

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年5月1日 至2023年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年5月1日 至2024年1月31日)
売上高	12,794,591	14,056,031
売上原価	10,376,246	11,458,569
売上総利益	2,418,344	2,597,462
販売費及び一般管理費	2,524,078	2,587,341
営業利益又は営業損失(△)	△105,733	10,120
営業外収益		
受取利息	15,652	17,441
受取配当金	9,607	11,193
固定資産賃貸料	34,230	34,728
持分法による投資利益	6,312	-
為替差益	191,452	209,799
受取保険金	21,782	113,310
その他	131,254	62,992
営業外収益合計	410,292	449,466
営業外費用		
支払利息	61,749	64,568
手形売却損	7,078	6,965
減価償却費	92,460	-
保証債務費用	-	10,383
固定資産賃貸費用	18,678	24,970
持分法による投資損失	-	7,977
その他	5,354	7,709
営業外費用合計	185,320	122,574
経常利益	119,238	337,012
特別損失		
解体撤去費用	18,137	2,454
災害による損失	-	365
システム障害対応費用	-	5,237
特別損失合計	18,137	8,057
税金等調整前四半期純利益	101,100	328,955
法人税、住民税及び事業税	58,632	69,408
法人税等調整額	△21,736	87,567
法人税等合計	36,896	156,976
四半期純利益	64,204	171,978
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,626	1,935
親会社株主に帰属する四半期純利益	60,577	170,043



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年5月1日 至2023年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年5月1日 至2024年1月31日)
四半期純利益	64,204	171,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,755	58,316
為替換算調整勘定	152,438	63,638
持分法適用会社に対する持分相当額	△30,079	△37,788
その他の包括利益合計	136,114	84,167
四半期包括利益	200,319	256,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	196,695	254,210
非支配株主に係る四半期包括利益	3,623	1,935

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,291,771	2,499,244	12,791,015	3,575	12,794,591
外部顧客への売上高	10,291,771	2,499,244	12,791,015	3,575	12,794,591
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,291,771	2,499,244	12,791,015	3,575	12,794,591
セグメント利益又は損失(△)	△155,618	51,066	△104,551	△1,181	△105,733

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	11,513,235	2,539,806	14,053,041	2,990	14,056,031
外部顧客への売上高	11,513,235	2,539,806	14,053,041	2,990	14,056,031
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,513,235	2,539,806	14,053,041	2,990	14,056,031
セグメント利益又は損失(△)	22,085	△10,316	11,769	△1,648	10,120

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。